

まつり委員長方針

石田 詔三

委員会日：毎15日前後

＝委員会メンバー＝

副委員長：勝野 泰将 柴田 郷史

運営幹事：福沢 高志

会計幹事：齊藤 祐三

委員：岡田 将之 小栗康太郎 篠原 直樹 高木光太郎

西尾 直洋 丸山 大知 渡辺 雄生

<委員長方針>

「おいでん祭」は、誰の心にも繋がるふるさとのまつりを目指し、先輩諸兄の熱い思いが詰まった中津川を代表するまつりです。その中で、携わっている人が様々な思いをもって共に作り上げることで、達成感やふるさとの魅力を感じられ、今後もふるさとのまつりとして未来に引き継ぐことが必要だと考えます。しかし、現在、広く「おいでん祭」を発信している市民は少ないと感じます。今後、さらなる「おいでん祭」の発展と共に、市民にとっても誇りと繋げるためにも、まずは「おいでん祭」の魅力を広く市民や県内外に発信する必要があると考えます。

「おいでん祭」の魅力を広く発信するには、これまでまつりに携わった人が効果的な発信方法を考え、思いと自信をもって発信していく必要があります。そのためには、風流おどりを代表に魅力ある演目を見る側の目線になって考えることが重要です。そのプロセスの中で存在する魅力を発見し、思いをもつことに繋がるのではないのでしょうか。また、効果的な発信ができるように力を合わせることで、自信をもつことができると考えます。そして、見る側に魅力を伝え評価を得ることで自信が誇りとなり、誰の心にも繋がるふるさとのまつりへと昇華できると考えます。本年度まつり委員会では、自信をもって「おいでん祭」の魅力を発信し、まつりに携わる人にとっても誇りと感じていただけるよう努めてまいります。

委員会事業として新年会の開催があります。中津川青年会議所が活動できるのも多くの方に支えられているからです。だからこそ新年会では、日頃よりお世話になっている関係団体、特別会員の皆様にこれまでの感謝をメンバーが一丸となって伝えていく必要があります。また、2018年度の方向性を示し、懇親を深め2018年度もご協力いただけるように取り組んでいきます。

最後に委員長として、委員会メンバーに青年会議所の事業に楽しんで参加していただ

るようなしっかりとした事前準備を行っていきます。経験が浅いメンバーには青年会議所の魅力を伝え、経験豊富で積極的に取り組むことができるメンバーには理解を深め、やりがいをもって青年会議所運動を精一杯全うできるように取り組んでまいります。そして、委員会メンバー同士が理解して想いやれる人間関係を築いていきたいと考えます。

<事業計画>

- ・新年会の開催
- ・中津川夏まつり「おいでん祭」の推進
- ・中津川夏まつり「おいでん祭」の開催

<事業予算>

- ・150,000円
- ・200,000円
- ・0円